



第27回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会優勝おめでとう



甚目寺南中学校3年生の杉村日和さんと大矢紗生さんは、平成30年12月23日(日・祝)から27日(木)に埼玉県さいたま市のサイデン化学アリーナ他で開催された標題の大会に愛知県選抜選手として出場され、杉村さんと大矢さんが参加する愛知県選抜が優勝しました。

2月13日(水)に大会結果を報告するために市長を表敬訪問されました。大矢さんは、将来のオリンピック出場を目指す、全国の強化養成選手に選ばれて、ナショナルトレーニングアカデミーに参加することとなりました。市長からは「おめでとうございます。日頃の練習の成果と思います。家族や周りの方への感謝の心を忘れないようにしてください」と健闘を称える言葉がありました。

平成30年度全国高等学校総合体育大会出場おめでとう(バレー)

星城高等学校1年の山崎真裕さんが平成30年7月28日(土)から30日(月)に三重県営アリーナ等で開催された標記大会に出場したことを報告するために、2月22日(金)に市長を表敬訪問されました。

市長からは「何も言うことがないくらい素晴らしいです。体に気をつけてどんどん上を目指しましょう」と激励の言葉がありました。



認知症理解促進講演会・認知症サポーター養成講座を開催しました



2月24日(日)に甚目寺公民館で「認知症を地域で支えるには～認知症の方とその家族が住み慣れた地域で暮らせるように～」をテーマに講演会を開催しました。

第1部では「今こそ認知症を正しく理解しよう」と題して、老人保健施設みず里の齊藤妙子氏にご講演いただきました。第2部では、地域で認知症の方とかかわる活動をしている方々の発表があり、木全克己氏から「老いるショックにあわてないために」、渡邊みづえ氏から「市民による認知症カフェの様子」が発表されました。講師の話聞いて、認知症についての理解を深められました。

100歳以上で歯が20本以上10020おめでとう

3月11日(月)に竹田ハルさんを、市長と海部歯科医師会長が訪問し、10020表彰の初の受賞者として賞状、記念品を贈呈しました。竹田さんは大正6年生まれで102歳で、自分の歯が25本あり、1日2回の歯みがきを欠かさず、今でも食べたいものを食べることができるということです。

これからも健やかに充実した毎日を送られますよう心からお祈りします。



寄附のお礼

日本コープ共済生活協同組合連合会様から、令和元年度新入学児童に対しランドセルカバーのご寄附がありました。

ここにお礼を申し上げますとともに、有効に活用させていただきます。

